

大なる飛躍へ

JJA上川中央

そば刈取始まる。

2010
NO.30

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125
Tel(01658)6-5311
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農販売課

9

WC6(ホールクロップサイレージ)
刈取り始まる

8月17日、愛別地区で発酵粗飼料用WCSの稻刈りが始まりました。

付し、6月以降の天候回復で稻の生育が順調に進み、昨年より10日早い刈り取りとなりました。

WCS用稻は主食用と同じ品種で
登熟前に刈り取り、ロール状にして
約一ヶ月かけて発酵させて畜産農家



7月23日から上川地区で大根の収穫作業がはじまりました。今年は、上川町菊水地区で約1haの圃場で、立派に育った大根が収穫を待つていました。また、6月下旬からの天候に恵まれ、昨年に比べて出来は上々の様子。収穫された大根は、大根選果施設で等級ごとに選果された後、主に道外の取引先へ出荷されます。今年は、六千tの出荷を見込み、9月下旬までの出荷を予定しています。

平成22年産そばの収穫がはじまりました。今年は、愛別地区102ha、上川地区184ha作付けされています。春先の天候不順による作業の遅れから、生育状況が心配されました。夏場の好天により良質なそばに成長しました。

今後、各調整施設で高品質なそばの出荷に向けて調整を行います。

太根収穫祭まる

上川町 太根生産組合



おもてなし取り はじまる

A black and white photograph showing a white combine harvester in a field of tall, dense crop. The machine is positioned in the center-left of the frame, facing towards the right. In the background, there is a large, single-story industrial building surrounded by trees and foliage.



さわやかな酸味とフルーティーな香りが特徴のお酒で、同社の田中一良社長は「農家と協力して酒造米の品質向上を図り、醸造技術を磨いた成果が認められた」と受賞を喜んでおりました。

受賞のお祝いを申し上げますと

田中一良社長は「農家と協力して酒造米の品質向上を図り、醸造技術を磨いた成果が認められました」と受賞を喜んでおりました。

なかでも、新品種の「きたゆきもち」についての説明並びに、近年両地区において増加傾向にある特別栽培もち米の栽培形態において、農薬の成分数を減少させることが出来る「新規2成分除草剤」には非常に関心が高く、参加された生産者は、白井普及員の説明に熱心に耳を傾けておりました。

現地研修会終了後は、生産者間の交流を深めるべく、懇親会が上川町のオートキャンプ場で開催され、活発な意見・情報交換がなされ、大変有意義な合同現地研修会となりました。

全国の蔵元が新酒の品質を評価する全国新酒鑑評会で、(農)伏古生産組合が栽培する酒造好適米「彗星」を100%使って醸造した清酒「宝川」が金賞を受賞され、札幌国税局の新酒鑑評会に続く金賞の栄冠に輝きました。

全国の蔵元が新酒の品質を評価する全国新酒鑑評会で、(農)伏古生産組合が栽培する酒造好適米「彗星」を100%使って醸造した清酒「宝川」が金賞を受賞され、札幌国税局の新酒鑑評会に続く金賞の栄冠に輝きました。

全国新酒鑑評会でも 「金賞」を受賞

小樽市 田中酒造株

愛別地区・上川地区 もち米合同現地研修会開催

去る、8月3日に愛別・上川両地区のもち米生産者による合同現地研修会が開催されました。



愛別地区では、(有)北の恵み圃場において、しづくまもちの施肥量並びに育苗日数別の試験圃場及び、佐橋正清氏圃場において、新品種のきたゆきもちを視察し、上川地区では、清野英人氏圃場で新規2成分除草剤の試験圃場及び、(有)サンライズファーム圃場において、マイクロロング肥料の効果確認試験圃場を視察致しました。

愛別町米麦生産振興協議会 Yes! clean 米作付者視察研修会

7月10日から11日の2日間にかけて、愛別町米麦生産振興協議会 Yes! clean 米作付者視察研修会が開催され、ホクレン農業総合研究所と岩見沢市北村地区で水稻直播を行っている圃場を視察しました。



ホクレン農業総合研究所



岩見沢市北村地区 圃場視察

第16回 あいべつ夏まつり



8月14日、愛別町ふれあい通りと愛別高校グランドにおいて、「第十六回愛別夏まつり」が開催されました。今回の夏祭りでは初めて上川まるしえーの愛別も同時開催し、愛別はもとより東神楽・東川・美瑛町の特産品が販売され、お客様にも大好評でした。

中でも、協和温泉の荒木料理長プロデュースによる愛別町産そば粉入りのピザは午前中に完売し、今までにない食感と味を満喫しました。

又、当JAからは、野菜・生きのこの他、きのこカレー・きのこ汁、渓谷・味豚で作った豚串を販売し、両町の農畜産物をPRすることができました。

恒例行事である、愛別町米麦生産振興協議会の「もちまき」ではステージ前に多くの人が集まり、もちがまかれる度に歓声が上がりました。愛別夏祭りは夜の盆踊りと続き、来場頂いた皆さんに楽しんで頂き大盛況のうちに幕をとじました。



上川農試公開デー 第15回農と食の祭典

からは、上川町で育った大雪高原牛を使った「サイコロステーキ」、渓谷・味豚などが販売され、来場した多くの人にJA上川中央の農畜産品をPRすることができました。

愛別地区からは、愛別町の特産品である「きのこの詰め合せ」や「きのこの加工品」「きのこの汁」、上川地区

8月8日、上川農業試験場において第15回農と食の祭典が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、

上川農業試験場の役割や歴史を紹介するコーナー、比布町、上川町、愛別町、当麻町の他、旭川農業高校による地元農産物特産品フェアコーナーや、期待の北海道産米「ゆめぴりか」などの催しが用意され、会場に訪れた沢山の人で賑わいました。

愛別地区からは、愛別町の特産品である「きのこの詰め合せ」や「きのこの加工品」「きのこの汁」、上川地区



アグリビジネスについて、(8月号からの続き)

三つめは、消費者やバイヤー等との信頼を大切にすることです。

食品の事故や偽装表示などの食に関する信頼を失う事件が度々発生しています。このような事件により大企業といえども一夜にして、会社がなくなつたケースもあります。

アグリビジネスは、消費者からの直接の反応を得られることがメリットであり、提供する商品やサービスの安全・安心という信頼を第一に考え、日頃から衛生や安全管理に十分注意するのが当然です。

万一千、消費者等からのクレームがあつた場合は、誠意を持って、スピーディに原因の調査・説明をした上、再発防止のためのスタッフ全員の改善努力に加え、金銭的な賠償に備えた保険等の加入も検討すべきです。

四つめに、労働力の調整です。

本業である農業の傍ら、販売や加工等に継続的に取組むためには、労働力の確保と配分が大切です。

農繁期に労働力が農業部門に集中するときに、省力化や農繁期の分散でゆとりを生み出すか、雇用で対応しなければ、過重労働となり、過労や注意不足による事故にも繋がります。

写真等で表示することも信頼を得る近道であり、やりがいにも繋がるのではないか。

…次号に続く…

すし、長続きしない恐れがあります。経営の中で役割分担や労働条件を明確にするために、家族経営協定等を締結することも良いでしょう。

五つめは、食品を提供する場合の留意事項です。

提供するものやサービスの安全・安心は当然ですが、とりわけ、食品や食事の提供には細心の注意が必要です。

加工や調理段階の洗浄・殺菌等の衛生管理や温度管理はもちろんのこと、原料や製品の管理、そして加工・調理用機械類と容器類の殺菌、保守管理にも十分注意しなければなりません。

また、義務付けられた表示だけではなく、〇〇産とか〇〇一〇〇%等といつた表示と実際が異なつたり、製

造年月日が事実の異なることのないよう念には念を入れることが大切です。

なお、工場をガラス張りにしたり、

写真等で表示することも信頼を得る近道であり、やりがいにも繋がるのではないかでしょうか。

…次号に続く…

アスパラ視察研修

8月11日、アスパラを出荷している生産者・普及センター・事務局計17名が参加しアスパラ視察研修会を開催しました。

今回の視察先は、札幌市の地域特性を生かした都市型農業を推進しながら、



愛別町農業用機械利用組合連合会 平成21年度 視察研修会

8月9日、愛別町農業用機械利用組合連合会（棚田 彰会長）の会員27名が参加して、上川町で視察研修を行いました。

まず道外各地に大根を出荷している、大根の選果施設を見学し、大根生産組合窪内組合長より大根の概況などについて研修を受けた後、大根が作付けされている広大な圃場で、収穫の様子を視察しました。

研修終了後、

上川町旭ヶ丘地区にあるJAレストランベルで懇親会を行い、会員同士の交流を深めました。

次に、昨年コープさっぽろ農業賞を受賞したグリーンサポートが携わっている圃場を視察した後、藤田代

安心・安全な農作物の供給を目的として、地産地消を目指した生産振興、流通・消費拡大対策など一連的な取り組みを行っている札幌市農業支援センターのアスパラの圃場を視察しました。土づくりや病害虫・施肥などのポイントについて研修を受け、今回学んだ事を、当地区栽培アスパラの増収や品質の向上を目指して今後も努力したいと思います。

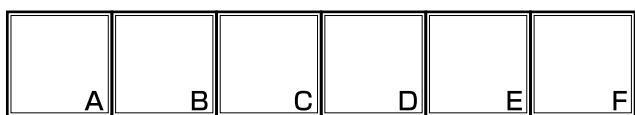




パズル？ 頭の体操



二重マスの文字を A～F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？



↓ タテのカギ

- 1 日に当たないヒヨロヒミ口した食べ物
 4 届け物や云言を頼まれて来ました
 —走り
 6 歌やダンスが盛り込まれた劇
 8 絵を描くこと ——工作
 9 愛媛県の昔の呼び名
 11 辛泡すること
 13 バック — 首位
 14 私たちが生活する場所
 15 葉をしっかりと守っていよいよ
 16 草木も眠るころ 真夜中
 19 「とちおとめ」や「あまおう」は
 —の品種
 20 その時々の気持ち お祭り —

→ ヨコのカギ

- 1 赤や黄色に染まった野山を眺めに出掛けましょう
 2 皮肉を言ったりしてからかうこと
 3 季節、時期 旅行 —— オフ
 4 土を小高く盛った場所
 5 これでかかとをこすると滑らかに
 7 自分で描いた絵 ——自賛
 10 前もって約束するとさに支払うお金
 12 相撲で前頭以上の役
 13 シンバル 太鼓 トライアングル
 15 分からない言葉の —— は辞書で調べましょう
 17 先生の話を聞いてください。 —— は慎んで
 18 雨水や汚水が流れる溝

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

解答は10月号に掲載します。

今月のあなたの運勢 9月

牡羊座
3/21～4/19

【全体運】神経質にならず、おおらかに構えらるゝ開運の兆し。気晴らしには美しい花をみて。金銭面は節約が開運の鍵

【健康運】残暑に対処しつつ、散歩を楽しんでみて

【幸運を呼ぶ食べ物】ミョウガ

牡牛座
4/20～5/20

【全体運】前向きな発想に幸運あります。どんどん新しいことに挑戦を。出掛けるなら、ハイキングやキャンプが◎

【健康運】胃腸をいたわり、日ごろからケアを心掛けて

【幸運を呼ぶ食べ物】カステラ

双子座
5/21～6/21双子座
5/21～6/21

【全体運】やたらと深刻になりやすい時期。日曜大工など手作りを楽しめ、ストレス解消を。買い物は書籍の購入にツキ

【健康運】小まめに動けば、さらに元気度アップ

【幸運を呼ぶ食べ物】温泉卵

巨蟹座
7/23～8/22

【全体運】のんびり過ごせる時期。好きなことに時間を費やすば、充実したひとときには、たゞ、お金の無駄遣いにはご用心

【健康運】体操を習慣化すると、体調に好影響あり

【幸運を呼ぶ食べ物】お回子

獅子座
11/23～12/21

【全体運】思うようにからかいことが多い時期。マイナス面ではなく、プラス面を探してみて。重気回復には「森林浴」が最適

【健康運】凝りを解消したいなら、姿勢を見直して

【幸運を呼ぶ食べ物】栗おこわ

乙女座
8/23～9/22

【全体運】活動的になれる時期。興味を持っていたことに、思い切ってトライしてみては。旅行に出掛けけるのも◎

【健康運】食べ過ぎないように、自重が必要

【幸運を呼ぶ食べ物】麻婆豆腐

天秤座
9/23～10/22

【全体運】サービス精神を發揮して、両親と調和したいとき。地域活動などに意欲的に参加してみて。グルメを楽しむのも◎

【健康運】疲れをためず、リラックスすると好転

【幸運を呼ぶ食べ物】干しブドウ

水瓶座
1/20～2/18

【全体運】滞っていたことがスムーズに動き始めそう。思い切った行動を。金銭面は、空腹時に要注意

【健康運】スポーツを楽しむなら、必ず準備運動を

【幸運を呼ぶ食べ物】海藻サラダ

魚座
2/19～3/20

【全体運】ちょっとしたことでケヨクヨしがち。スパッと気持ちを切り替えて。童話や民謡などを聴くとリラックス効果が大

【健康運】体質改善に◎。コツコツ取り組んでみて

【幸運を呼ぶ食べ物】ナスの漬物



精米したてのお米はお米自体の温度が高く、おいしさが味わえません。精米後1～2日置き、温度が下がってから食べるのがおすすめ



品種によってお米が含む水分量は変わるので微調整を。お米屋さんに聞いてみてください



9月下旬は、まだ水が温かいことも。水温が高いと酵素が分解されて風味が落ちるので注意を

9月下旬から10月は、新米が味わえる時期です。新米といえば、炊き上がりの入でみずしさと、ほのかな甘い香りが持ち味。
今日は、おいしさと香りを満喫する、新米なうでの炊き方の秘訣(ひけつ)をご紹介しましょう。

みずみずしいご飯を炊くために気をつけたいのは、水加減です。新米は普段のお米よりも多く水分を含んでいます。そのため、炊飯器で炊くときは水を控えるのがコツです。日安としてはお量の目盛りから1／3を減らすのがおすすめです。

五ツ星お米マイスター・金子真人

新米をおいしく食べよう



ちょっとびっくり お米のあれこれ

9月下旬から10月は、新米が味わえる時期です。新米といえは、炊き

2回ほど下で調整します。

そして、夏の炊き方同様、水温の

管理も大切です。9月下旬は暑さが

残る日もあるので、特に水の温度に

気をつけましょう。気温が高いと感

ふた日は、冷蔵庫で冷やした水を

使つて炊くのがおすすめです。

20mg/L前後」の水を使うと

お米の味、香り、食感を引き立たせ

ることができますので、お試しくだ

さい。(16W×25L)

組合員のうごき

(平成22年7月22日現在)

正組合員戸数	430戸
組合員数	2,626名
うち正組合員数	611名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	1,907名
うち准団体数	72団体

31	28	27	26	24	21	19	18	17	12	9	6	3	2
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
農協青年部町外研修	上川地区組合員感謝祭	内実需者訪問	農業機関連三役会議・役員会	暖房機・ガス器具展示会	愛別町米麦生産振興協議会道 企画会議	農協女性部愛別支部 第3回 役員会	農協青年部愛別支部 第7回 理事会	農業組合員感謝祭	愛別支 部	貿易袋 回収	農連4役会議 修会	上川地区農事組合長会議 修会	定期企画会議 愛別・上川もち米合同現地研 修会
農協青年部町外研修	役員視察研修	内実需者訪問	上川地区組合員感謝祭	内実需者訪問	愛別支 部	農業組合員感謝祭	農業機関連三役会議・役員会	暖房機・ガス器具展示会	愛別町米麦生産振興協議会道 企画会議	貿易袋 回収	愛別支 部	上川地区農事組合長会議 修会	定期企画会議 愛別・上川もち米合同現地研 修会

くみあいのあゆみ

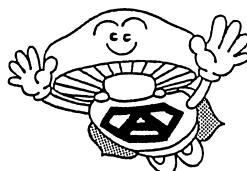
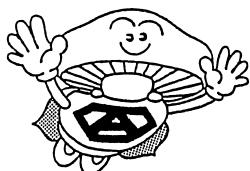
8月

貿研究会、給油所委員会役員及びホクレン旭川支所燃料自動車課職員が審査員となり上川管内各地の給油所を審査しました。今後も、給油所内をきれいにする事を心がけ、スタッフ一同皆様の「来店を心よりお待ちしてります。

ホクレン主催によるクリーンナップコンテストが実施され、愛別給油所・上川給油所ともに100点という輝かしい成績でコンテストを終えました。

平成22年度 上川管内 農協給油所 クリーンナップ コンテスト

第24回 「きのこの里」フェスティバル 中止のお知らせ



平成22年9月12日(日)に開催を予定しておりました
第24回「きのこの里」フェスティバルは、
口蹄疫の関係により中止することになりました。

毎年開催を楽しみにされていた方には大変ご迷惑をおかけしますが、
来年以降は開催したいと考えておりますので、ご理解のほど、宜しくお願ひいたします。

大卒・短大・専門学校卒大歓迎 農協職員養成学校
(財)北海道農協学校(JAカレッジ)

- 60名 ●1力年、全寮制 ●高卒、21歳未満男女
 - 大卒、短大・専門学校卒、24歳未満男女
 - 試験日:12月13日・14日・15日 ●願書受付:9月13日~11月15日

全道の
農協へ

平成19、20、21年度
100%就職

お問い合わせ・販売請求

(財) 北海道農協学校

〒009-0531 江別市文京台東町43-1
(J.Aカレッジ) ☎ 0120-918-417
<http://www.ja-college.jp/>